



コロンボ日本人学校だより

アーユポーアン

(අරුණමත්වන, こんにちば)

12月号

平成29(2017)年12月1日(金)発行

言葉遣いの大切さ

校長 新井 政明

日本人学校で大切にしたいことは日本文化の伝承であり、その中核は日本語です。日本人学校では、国内校以上に正しい日本語の使い方が求められています。「うざい」「馬鹿」など使うことが望ましくない言葉を使わないことだけでなく、人を認めるよりよい言葉遣いを行うことが大切です。11月の全校朝会では、①校内で人を傷つける言葉や乱暴な言葉でなく、人を認める言葉遣いをする事 ②コミュニケーションで一番大切なことは「聞くこと」であること という2点について話をしました。グローバル化の中で日本人学校においても、外国語教育の重要性が指摘されています。それ以上に、まず正しい日本語を使うこと、そして人権感覚を磨く努力が最優先であると考えています。

「言葉遣いくらい」と軽くとらえずに、現実に日本国内でも“言葉の暴力”によって、学校に来るのが嫌になる児童生徒のことが報告されています。このことは、家庭と学校が連携してこそ効果が上がるものです。どうか今後も家庭でも、学校でも、きれいな言葉遣いが行えますようご協力をお願いいたします。

第51回 JSC フェスティバルに向けて

12月9日(土)第51回 JSC フェスティバルに向けて、準備が行われています。今年はアショカ・カレッジとの太鼓合奏や合唱があり、目玉となっています。大使館や笹川ホールをはじめ、ポスターを掲示させていただき、多くの観客の皆様が来られるのをお待ちしております。いろいろな演目がありますが、成功するよう練習を重ねています。9日が盛会となることを期待しています。



11月のIA (International Activity) 授業

「アルティメットで交流しよう」

11月2日は、都丸教諭による「アルティメットで交流しよう」でした。スリランカや世界中で親しまれているスポーツを体験することで、友達との交流を深めるのが主なねらいでした。アルティメットはルールがわかりやすく、年齢にかかわらず、誰にでも参加しやすいスポーツです。スリランカや世界中で行なわれており、今回の自作のフライングディスクは軽くて安全で、低学年児童にも扱いやすいものになっていました。全校児童生徒が4グループとなり、試合を行うことができました。児童生徒は、全員が振り返りで「楽しかった」と挙手していました。



「シンハラ語で名前を書こう」

11月9日のIAは、高橋教頭による「シンハラ語で自分の名前をきれいに書こう」でした。日本語は50音ですが、シンハラ語のキャラクターは100を超えるものがあります。それらを使って、自分の名前をシンハラ語で書くことがテーマでした。あらかじめ一人一人にお手本が準備され、一人一人がそれを使って書いてみました。うまく書けたかの確認のため、ゲストティーチャーとして、当校警備担当の現地の方をお願いしました。児童生徒は、自分の書いたシンハラ語の名前をゲストティーチャーから読んでもらい、嬉しそうでした。2回の授業を通じて、児童生徒は、現地の貴重な文化であるシンハラ語に親しむことができたと思います。



「めざせスリランカのうどん屋さん」

11月16日、酒井教諭の「めざせスリランカのうどん屋さん」の時間が行われました。授業のねらいは、日本の郷土食であるうどん作りを通して日本の文化を伝える楽しさを知ることができることでした。中学生がリーダーとなって、グループ内の小学生と一緒にうどんを作り、茹で、試食をしました。「小麦粉と塩、水があれば世界中どこでも日本の味が伝えられる」という先生の言葉を聞き「確かに」と思いました。中学生のリードも素晴らしく、全グループのうどんが完成し、みんな「おいしい」と言って完食していました。



外務省に特別修繕補助金を申請

外務省が小規模校に対し、安全対策で補助を行う特別修繕補助金に、給水ポンプ、エアコン修理、プラザのコンクリート被覆などの修繕について、11月付けで申請を行いました。

<12月の予定>

12月 4日(月)	全校朝会	12月12日(火)	JOCV 交流会
12月 5日(火)	水泳なし	12月14日(木)	ダワルキャーマ
12月 7日(木)	Jフェス予行	12月18日(月)	期末テスト
12月 9日(土)	JSC フェスティバル	12月20日(水)	個別懇談
12月11日(月)	振替休日	12月21日(木)	カレーランチ会、個別懇談
		12月22日(金)	2学期終業式